

令和4年度 立川市当初予算 説明資料

目次

- ・ **令和4年度 当初予算の概要** (3)
- ・ **令和4年度 経営方針** (5)
- ・ **令和4年度予算 後期基本計画の5つの政策における重点取組施策等** (6)
- ・ **政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等** (7)
 - 拡張型放課後子ども教室の開設(8) 公立保育所運営(9)
 - 養育費確保支援事業(10) 新学校給食共同調理場整備運営事業(11)
 - 教育支援センター事業及び教育事業事務(12) スポーツ環境の整備(13)
 - ポストコロナ時代の文化芸術の推進(14)
- ・ **政策2. 環境・安全 における重点取組施策等** (15)
 - 公害対策事務(16) 家庭ごみ収集事業(17) 不燃物等処理事業(18) 清掃工場解体事業(19)
 - 新清掃工場整備運営事業(20) 下水道管整備事業(雨水処理)(21) 立川公園整備事業(根川緑道改修工事)(22)
 - 防災対策の推進(23) 立川駅周辺の安全・安心推進事業(24)
- ・ **政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等** (25)
 - シェアサイクル実証実験(26) 立川駅ホームドア整備促進事業(27)
 - 市民と共に育てる立川農業の拡充(28)
- ・ **政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等** (29)
 - 重層的支援体制整備事業(30) 健康ポイント事業(31) 認定調査事務 介護認定等業務委託(32)
- ・ **政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等** (33)
 - 情報提供等事務(34) 魅力発信拠点施設コトリンク運営事業(35)
 - 市民課窓口等でのセルフレジ(自動釣銭機)及びキャッシュレス決済の導入(36)
 - 砂川学習館/地域コミュニティ機能複合施設整備事業(37) 子育て/健康複合施設整備事業(38)
 - 公有財産有効活用事業(39) 公共施設保全計画事業(施設劣化度情報の一部更新)(40)

令和4年度

当初予算の概要

予算総額 1,418億7,027万8千円

一般会計 840億700万円

(前年度比 61億1,100万円、7.8%増)

特別会計

競輪事業	217億1,321万3千円
国民健康保険事業	169億1,753万8千円
駐車場事業	7,500万7千円
介護保険事業	146億3,659万3千円
後期高齢者医療事業	45億2,092万7千円

令和4年度

当初予算の概要

公営企業会計

下水道事業 収益的収支 収入 50億9,333万7千円
(前年度比 1億2,296万5千円、2.4%減)
支出 45億9,143万2千円
(前年度比 1億7,955万8千円、3.8%減)

資本的収支 収入 45億3,766万9千円
(前年度比 6億2,470万1千円、16.0%増)
支出 54億2,732万7千円
(前年度比 4億4,497万2千円、8.9%増)

令和4年度 経営方針

～ポストコロナ・新たな「つながり」へ～

新型コロナウイルス感染症に関しては、ワクチン接種の取組が進む一方で変異株のまん延や自粛疲れ、ワクチンに対する誤った情報の拡散など新たな課題もあり、人々の生活に対し、いまもなお多大な影響を与え、予断を許さない状況が続いている。令和4年度は引き続き、ワクチン接種を迅速かつ円滑に進めるとともに、この難局をオールたちかわで乗り越え、ポストコロナのつながりのあるまちづくりを進めていく。

令和4年度の経営方針は、これまでのウィズコロナからポストコロナへと新たな段階に移ることを意識しつつ、次の4つの事項を政策横断的な視点として重視し、市長公約及び計画に沿った政策を着実に進める。

- (1) 「つながり」の創出
- (2) 「まちの元気」の再生
- (3) 「環境にやさしい未来」の指向
- (4) 自律した行財政運営

令和4年度予算

後期基本計画の 5つの政策における 重点取組施策等

政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化]

放課後居場所づくり事業

拡充型放課後子ども教室の開設

新規

「放課後子ども教室」の運営主体を見直し、毎日開催することにより、安全で安心な子どもの居場所を確保する。また、放課後の居場所の選択肢を増やすことにより、学童保育所の待機児童解消を図っていく。令和4年度は、3校（二小、松中小、大山小）で実施するとともに、令和5年度に開設する4校の準備を進める。



主な拡充内容

① 運営主体

地域住民 ⇒ 事業者と地域住民の連携

② 開催頻度

週や月に数回 ⇒ 毎日実施

放課後子ども教室とは…放課後に小学校の校庭や体育館等を利用し、児童を対象に自由遊びや学習、文化活動等を実施する事業。現在、運営を地域の方々等で構成される運営委員会へ委託しており、市内全小学校(19校)で実施している。

8

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化] 公立保育所運営

充実

市立保育園にICTを活用した業務支援システムを導入し、保護者とのコミュニケーション機能の強化や保育士の事務作業の効率化を図ります。



保護者連絡機能

→専用アプリ等を活用し、保護者が保育園に連絡する際の利便性向上や緊急連絡手段の強化につなげます。

登降園管理機能

→ICカードによる登降園管理を導入し、迅速な登園状況の把握を可能とします。

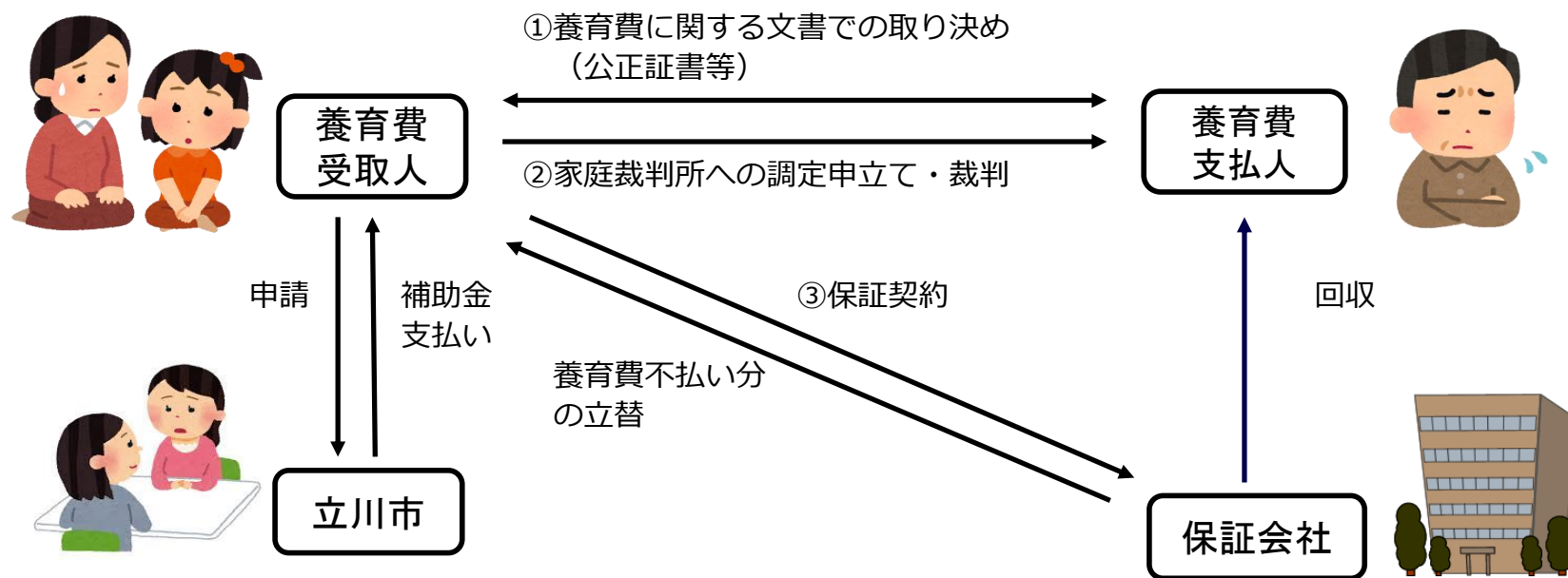
各種様式の電子化

→指導計画等の電子化によって事務時間を削減し、保育時間の確保・質の向上を目指します。

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化] 養育費確保支援事業



ひとり親の方が養育費を受け取れるよう、支援を行います。



①公正証書等の作成に必要な経費に対する補助 公証人手数料等

②家庭裁判所への調停申立てや裁判に要する経費に対する補助 戸籍謄本等の添付書類取得費用、収入印紙代等

③養育費に係る保証契約における保証料に対する補助 保証契約の初回の保証料

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化]

新学校給食共同調理場整備運営事業

充実

新学校給食共同調理場の本体工事に着手します。

令和5年2学期からの供用開始に向けて、設計・建設業務等の進捗確認や配送対象校（17校）での給食運営検討のほか、配送対象校の改修工事などを行います。

モニタリング業務等

- ・設計及び建設業務、運営準備業務等の進捗確認等を行うため、モニタリングの業務委託を行います。

給食運営開始に向けての検討

- ・共同調理場方式の給食運営開始に向けて、配送対象校と検討を行います。

配送対象校の改修工事

- ・新学校給食共同調理場の配送対象校である小学校単独調理校と中学校の改修工事を行います。



イメージパース

11

所管：教育部学校給食課・教育総務課 事業費：474,057千円

令和4年度立川市当初予算

(令和20年度までの債務負担行為による整備運営に係る総事業費：12,925,000千円 ※契約額は10,705,175千円)

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化]

教育支援センター事業及び教育事業事務

充実

教育支援センターの機能強化、スクールソーシャルワーカーの増配置、児童・生徒の心理調査の実施により、不登校対策のさらなる推進を図ります。

教育支援センター機能強化

- 通所支援に加え、タブレットPCを活用した児童・生徒・家庭への遠隔支援を行います。

スクールソーシャルワーカーの活用

- スクールソーシャルワーカーを増員し、教育支援センターにも配置し、家庭訪問支援の充実を図ります。

児童・生徒心理調査分析等

- 児童・生徒に心理分析を実施し、児童・生徒の状況を多面的にとらえ、心のケアの充実を図ります。

指導風景



教育支援センター「おおぞら」「たまがわ」の充実を図ります。

12

[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化] スポーツ環境の整備

充実

(柴崎市民体育館管理運営・屋外体育施設管理運営)

練成館の改修工事を進めるとともに、柴崎市民体育館の改修に向けた設計委託を行い、安全で快適に利用できる施設環境づくりを進めます。

練成館改修工事

工事費・監理委託料
事業費：189,244千円



柴崎市民体育館 改修工事設計委託

事業費：52,745千円

13

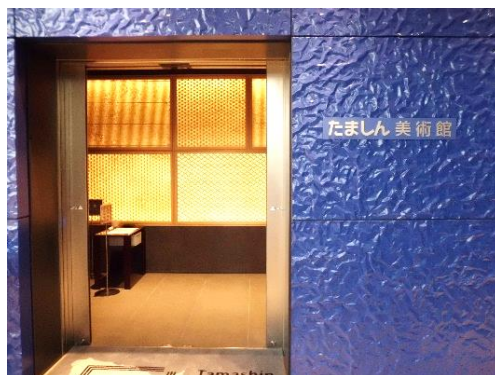
[重点取組施策 1. 子ども・学び・文化] ポストコロナ時代の文化芸術の推進

充実

○立川市とたましん美術館の共催による、所蔵絵画展（仮称）の開催

（所蔵絵画展示等委託料：2,200千円）

たましん美術館で、多摩ゆかりの作家を中心とする所蔵絵画展（仮称）を共催します。



○ホームページ（TACHIKAWA ART COLLECTION）の充実

（立川アートコレクション改修等委託料：1,913千円）



自宅にいながらでも絵画鑑賞が楽しめるよう、立川アートの紹介サイト『TACHIKAWA ART COLLECTION』にコンテンツを追加し、所蔵絵画展（仮称）に出展した作品をWebで公開します。

14

政策2. 環境・安全 における重点取組施策等

[重点取組施策 2. 環境・安全]

公害対策事務

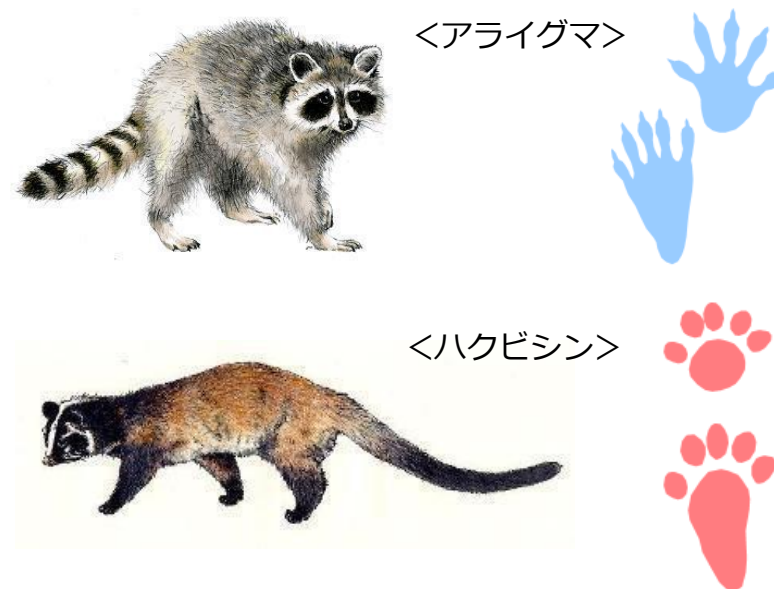
充実

○快適な環境のために

市内の大気汚染、騒音、振動、水質汚濁等の状況を各種調査により把握し、公害の防止に取り組めます。また、工場等から発生する公害の監視及び環境調査、市民等への情報提供や相談・問合せの対応を行い、安全で安心して暮らせる快適な生活環境づくりを進めます。

- ・アライグマ・ハクビシンの防除事業への取り組み **(新規)**

東京都の防除実施計画の改定に合わせ、外来種であるアライグマ・ハクビシンの防除事業に取り組めます。



(出典) 東京都環境局

[重点取組施策 2. 環境・安全]

家庭ごみ収集事業

新規

「ごみ出しサポートシール」事業を開始します

ごみ出しが困難な方への新たなごみ出し支援策として、
「ごみ出しサポートシール」による取組を開始します。

- ☞ ごみ出しが困難な方をサポートする介護支援専門員(ケアマネジャー)などから申請していただきます。
- ☞ ごみ出しサポートシールを貼ったポリバケツをご用意いただくことで、収集日以外でもごみを出すことができます。



ごみ出しサポートシール (イメージ)



17

[重点取組施策 2. 環境・安全] 不燃物等処理事業

充実

設備長寿命化計画に基づく設備更新

プラント設備の更新を計画的に行い、長寿命化や省電力化を行います。

【クレーン更新工事】

- ・ 貯留ピットに保管されたプラスチックやペットボトルを、処理ラインに投入する設備である「ごみクレーン」を更新し、省電力化を行います。

事業費： 54,060千円

(※令和4年度までの債務負担行為による総事業費：101,200千円
契約額は90,059千円)

【破碎機類更新工事】

- ・ 不燃ごみや粗大ごみを破碎・粉砕する「破碎機類」を更新します。

事業費： 118,800千円

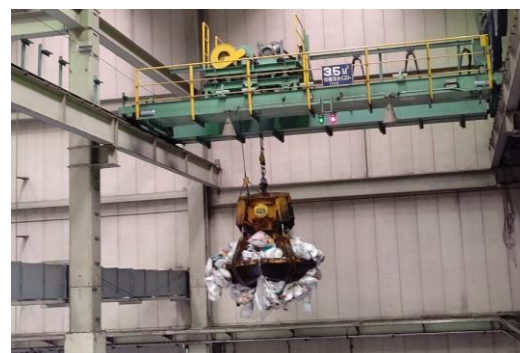
(※令和5年度までの債務負担行為による総事業費：297,000千円)

【生活環境影響調査】

- ・ 破碎設備更新工事の届出に必要な資料を作成します。

事業費： 5,206千円

(※令和5年度までの債務負担行為による総事業費：14,124千円)



ごみクレーン (現在)



一次破碎機内部 (現在)



一次破碎機 (現在)

18

[重点取組施策 2. 環境・安全]

清掃工場解体事業

現清掃工場の解体に向けた調査・設計等を進めます。

【調査・設計等の内容】

令和3年度に引き続き、新清掃工場稼働後の現清掃工場の解体に向け、作業を進めます。

- (主な作業) ・汚染物等状況調査
- ・解体基本計画書の作成
- ・解体設計業務

【施設の概要】

- ・名称 立川市清掃工場
- ・所在地 立川市若葉町4丁目11番地の19
- ・敷地面積 9,554.44㎡
- ・建築面積 4,968.67㎡
- ・床面積 10,429.37㎡
- ・着工年月日 昭和53年2月22日
- ・竣工年月日 昭和54年10月1日
- ・追加工事 平成9年3月25日 焼却炉増設
- ・処理能力 280t/24 h
(1号炉及び2号炉 : 90 t / 24 h × 2基
3号炉 : 100t/24 h × 1基)



清掃工場の外観

[重点取組施策 2. 環境・安全] 新清掃工場整備運営事業

立川市クリーンセンターの施設整備を完了し、運営事業を開始します。

👉 施設整備を完了します

- ◎ 令和5年2月末に施設整備を完了し、令和5年3月から運営事業を開始します。

👉 緩衝帯等整備の取組みを進めます

- ◎ 建設地内の北側に計画している緩衝帯等の整備に向けて、実施設計を行う等の取組みを進めます。

👉 愛称を公表します

- ◎ 立川市クリーンセンターの愛称を公表します。

👉 住民・地域に向けた説明

- ◎ 周辺自治会等との話し合いを継続します。



建設地北西上空から(令和3年12月末)



【完成イメージ】

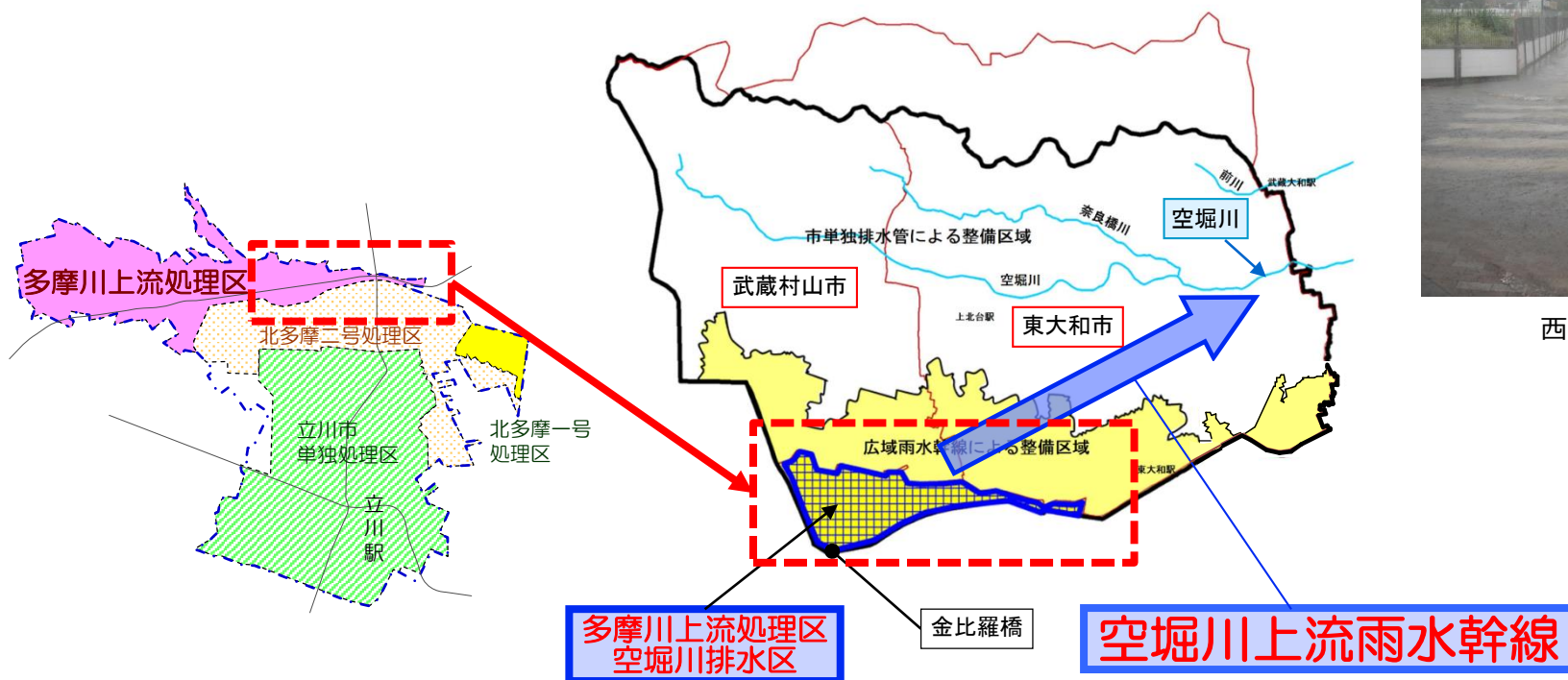
※完成イメージは実際と異なることがあります。

20

[重点取組施策2. 環境・安全]

下水道管整備事業（雨水処理）

多摩川上流処理区空堀川排水区における雨水浸水被害を軽減するため、東京都による空堀川上流雨水幹線整備工事等について負担します。



西武線北通り冠水状況

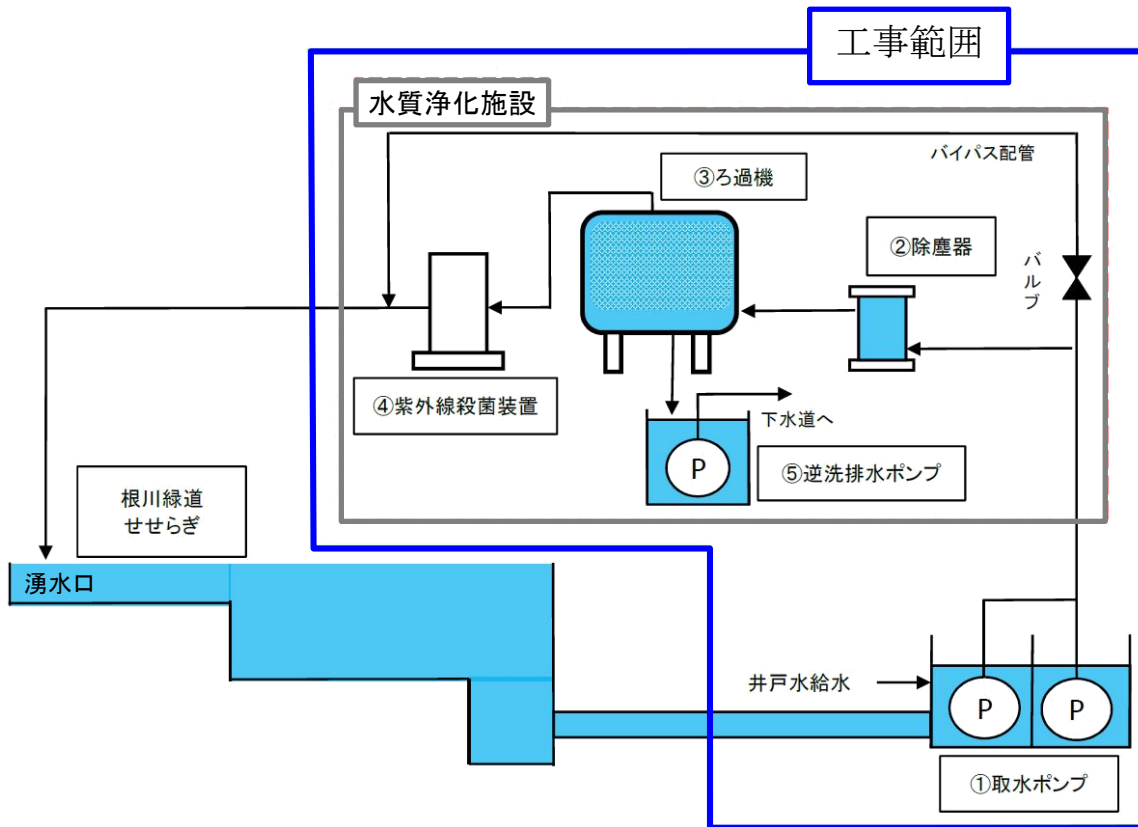


くるりんカラーマンホール
第3弾

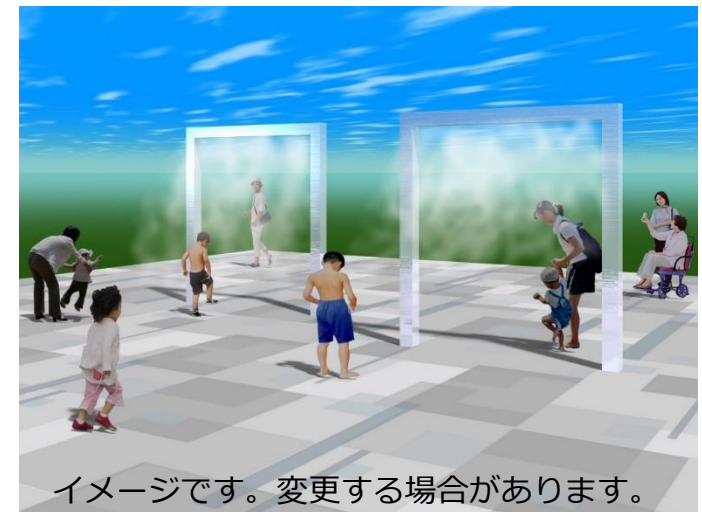
[重点取組施策 5. 環境・安全]

立川公園整備事業（根川緑道の改修工事を行います）

根川緑道のせせらぎ水は、令和5年度の立川市公共下水道立川市単独処理区の流域編入に伴い下水再生水を供給できなくなるため、“循環による水源確保”に向けた水質浄化施設などの設置工事を行います。



●霧の広場は、工事に伴い利用できなくなりますが、令和6年度にリニューアル工事を予定しています。



[重点取組施策 2. 環境・安全] 防災対策の推進

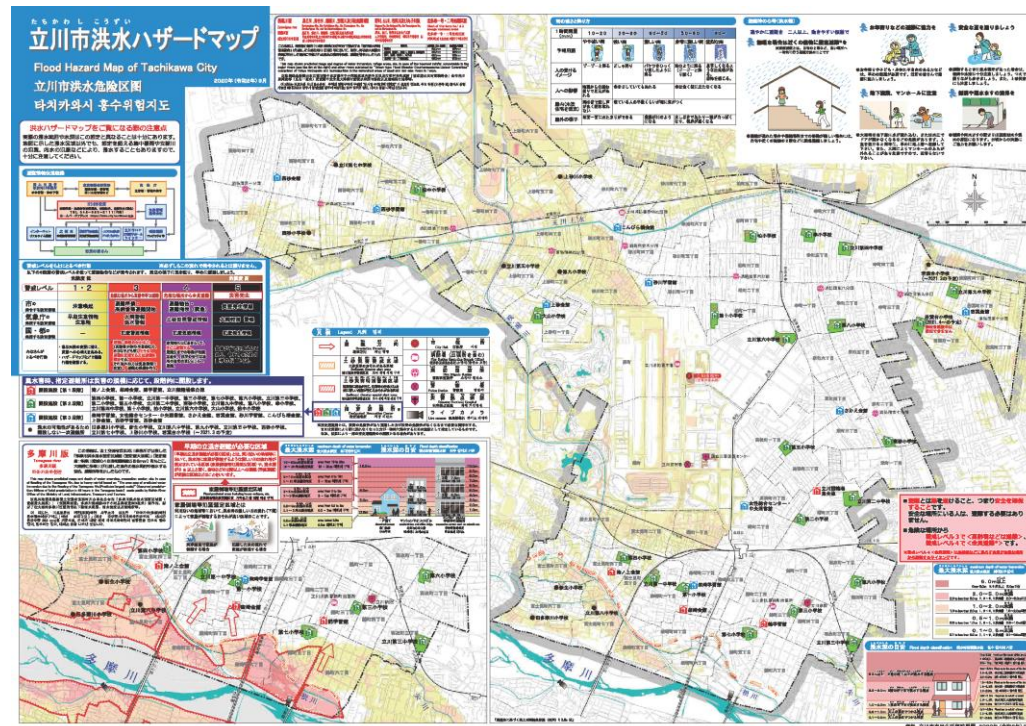


安心して暮らせる災害に強いまちを目指します。

市民の防災意識の向上を図るため、避難情報を変更した防災ハンドブック及び洪水ハザードマップ等を作成し、全戸配布するとともに、水害リスクの周知のため、浸水想定区域に想定浸水深表示板を増設します。また、地域防災計画の修正に取り組みます。



【想定浸水深表示板】



【立川市洪水ハザードマップ】

[重点取組施策 2. 環境・安全]

立川駅周辺の安全・安心推進事業

充実

立川駅周辺における刑法犯認知件数は、立川市全体の約半数にのぼり、駅周辺での客引き等に代表される条例違反行為が多くなると体感治安が悪化する傾向があります。

悪質な客引き等行為を根絶することを目標に、市、警察、市民ボランティア等が協力して、夜間のパトロール活動を推進し、落書き消しや置き看板対策など、駅周辺の環境浄化活動を強化していきます。また、ウェアラブルカメラを活用し、客引き行為等の迷惑行為を抑止する取り組みを新たに実施します。



年末警戒パトロールの様子



パトロール活動の様子



落書き消し活動の様子

24

政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等

[重点取組施策 3. 都市基盤・産業] シェアサイクル実証実験

新規

自転車活用推進の一環として、民間事業者の活力によるシェアサイクル実証実験を行い、本市におけるシェアサイクルの導入可能性の検証等を行います。

運営事業者

OpenStreet株式会社

実証実験の期間

令和4年4月～令和7年3月

実施概要

- ・ 24時間/365日貸出・返却可能
- ・ 電動アシスト付自転車の配備
- ・ ビーコン、GPSを活用した放置対策の徹底

広域連携

福生市との連携事業（利用促進策）



26

[重点取組施策 3. 都市基盤・産業]

立川駅ホームドア整備促進事業

鉄道事業者が行う立川駅南武線へのホームドア整備事業にかかる費用の一部を補助します。

整備事業者

東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社

設置個所

立川駅南武線（7・8番線）ホーム

工事期間

令和3年度～令和4年度



[重点取組施策 3. 都市基盤・産業] 市民と共に育てる立川農業の拡充



○地場産農産物消費拡大支援事業

事業費：7,500千円

立川産農産物のブランドロゴ「立川印」を活用して、魅力あふれる農畜産物を市内外に広くPRすることで、認知度の向上や販路の拡充等につなげ、市内農業者の経営力強化、活性化を図ります。

都内生産量 東京うど ⇄

【1位】
たとえば！



ブロッコリー ↓



見て、感じて、
あじわって。

立川印



○都市農業経営力強化事業

事業費：25,600千円

高い営農意欲を持つ市内農業者が、施設整備等により経営力強化を図る取り組みを支援します。

令和4年度は大規模なイチゴの高設栽培施設の整備を支援し、都市農業の「稼ぐ力」の強化につなげます。

⇄ ビニールハウス内での
イチゴの高設栽培 ↓



○都市農地保全支援プロジェクト事業

事業費：17,224千円

既存の井戸に非常用発電機を設置し防災兼用井戸とする取り組みや、防薬シャッター、土留め・フェンスの設置といった地域住民への配慮につながる施設整備、簡易直売所の設置により地域住民の利便性向上を図る取り組みを支援し、都市農地の保全につなげます。



⇄ 無人直売所

防災兼用井戸と
発電機 ⇒



政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等

[重点取組施策 4. 福祉・保健] 重層的支援体制整備事業

新規

「包括的支援体制整備」に向け、第4次地域福祉計画に基づき、重層的支援体制を整備します。

○相談を受けとめ、連携していきます

「8050」「ひきこもり」「ヤングケアラー」など既存の制度の狭間や、複合化・複雑化した困りごと・相談ごとを受け止めます。

訪問等を行い、早期に相談へつなげるとともに、支援が途中で途切れないよう伴走支援を行います。

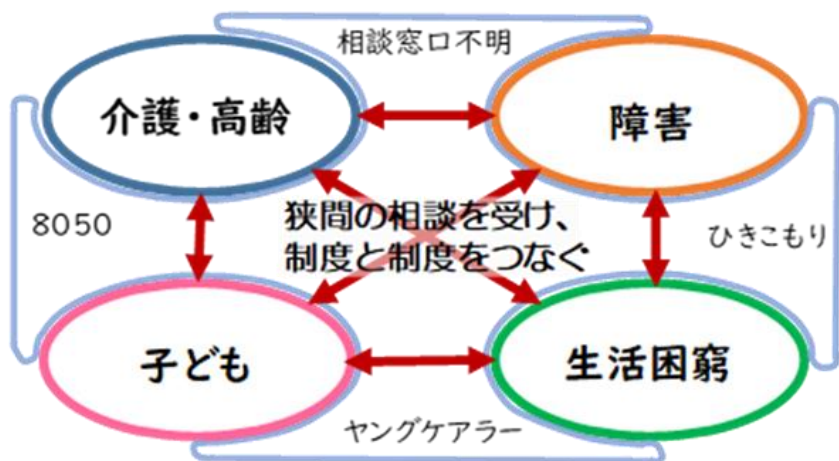


○相談支援包括化推進員と地域福祉コーディネーターを増配置します

相談支援包括化推進員1名、地域福祉コーディネーター4名を増配置し、「相談の受け止め」「各機関との連携」「地域づくり」をさらに推進します。

○地域福祉アンテナショップを拡充します

地域の方々を広く繋ぎ、地域の繋がりを広げる「アンテナ」の役割を果たす「地域福祉アンテナショップ」を、地域の多機能拠点として市内各所に広げ、相談しやすい環境づくりを行います。



[重点取組施策 4. 福祉・保健] 健康ポイント事業

充実

平成30年度より、個人が主体的にウォーキングを主とした健康づくりに取り組むことに対しインセンティブを付与する健康ポイント事業を開始しています。
令和4年度から、**募集人数の大幅増、継続意欲を高めるコンテンツの提供**など、
スケールアップして事業を開始します。

3年間で3回実施

- ・対象者は20歳以上の市民
- ・3回合計で延べ4,500人(先着順)
* 継続参加可能！
* 前回3回合計1,000人(1回のみ)
- ・1回の参加期間は6か月間

事業効果

- ・毎日続けることで運動の習慣化につながる
- ・歩くことで健康寿命の延伸につながる
- ・健康になることで医療費の抑制を図る

自分のペースで健康づくりに取り組める



コンテンツも充実！

マップ・写真投稿



31

所管：福祉保健部健康づくり担当課 事業費：6,367千円
(事業費総額：21,952千円)

令和4年度 立川市当初予算

[重点取組施策 4. 福祉・保健]

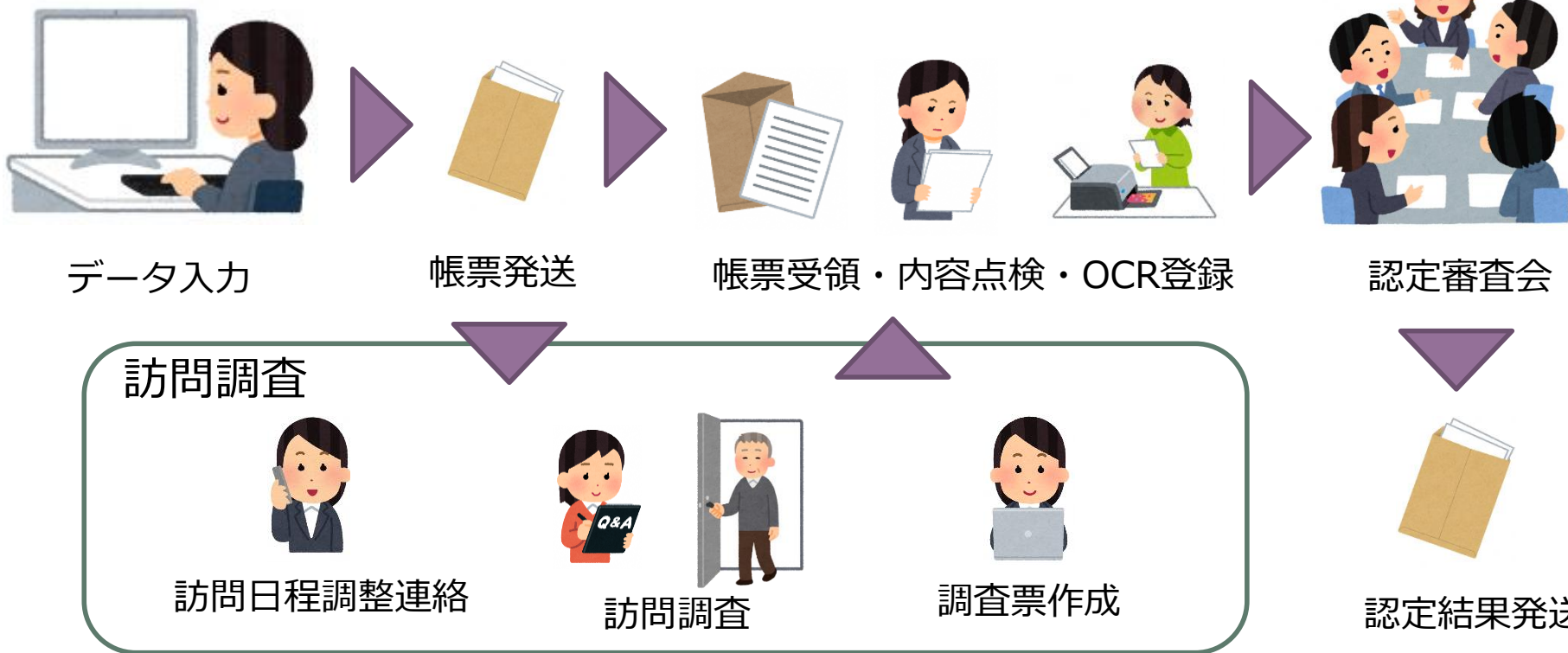
認定調査事務 介護認定等業務委託

充実

高齢化の進展による要介護認定申請件数の増加に対応し、安定したサービスを提供し続けるために、要介護認定・調査業務を外部委託します。

(認定業務：全件 調査業務：3,000件)

認定業務



所管：福祉保健部介護保険課 事業費：80,000千円
(事業費総額：253,851千円)

令和4年度立川市当初予算

政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ]

情報提供等事務

(市公式LINEアカウントによる
配信管理システム(仮称)の構築・運用)

充実

◎ SNS 「LINE」 で立川市公式アカウントを開設し
友だち登録者への「プッシュ型情報発信」等を行います

●メッセージの受信方法



利用者(市民等)

立川市LINE公式
アカウントを友だち登録
受信設定アンケートに回答

- ・生年月
- ・居住地(町名)
- ・性別
- ・欲しい情報 など



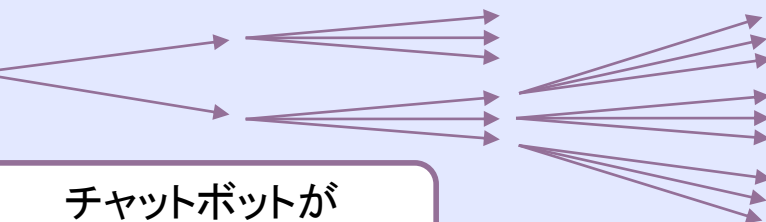
必要な情報が
自動的に届く!
(セグメント配信)

●自分で市政情報を調べたいときは



※サンプル画面

公式アカウントの
トーク画面から
ジャンルを選ぶ



チャットボットが
知りたい情報に誘導

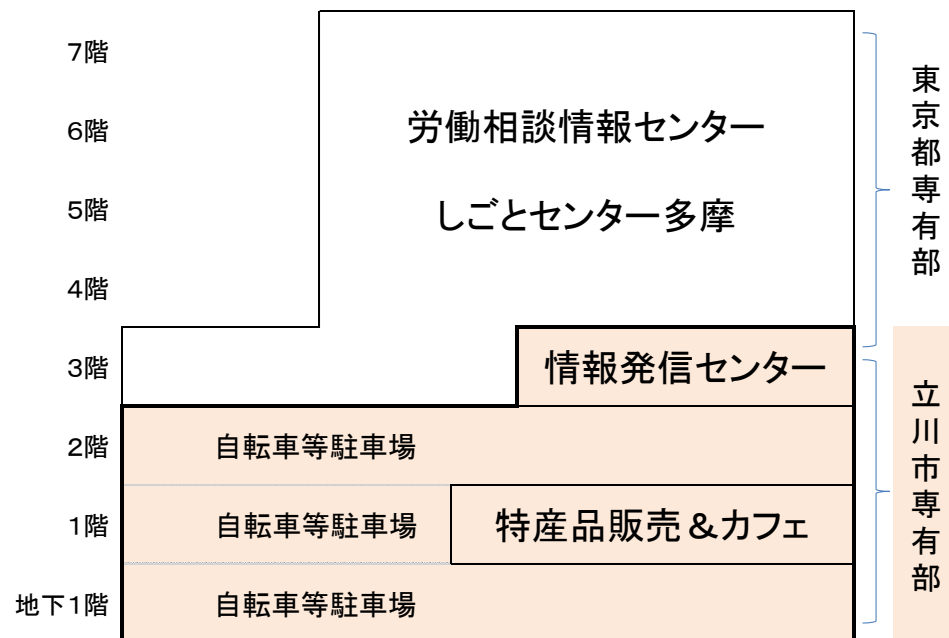
34

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ] 魅力発信拠点施設コトリンク運営事業

新規

立川駅南口に新たに建設する東京都との合同施設の市専有部に、「魅力発信拠点施設コトリンク」を開設します。

『立川駅南口の新たなにぎわいと多摩の魅力発信拠点』を施設コンセプトに、地域情報の発信や特産品の販売などを行います。



[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ]

新規

市民課窓口等でのセルフレジ（自動釣銭機） 及びキャッシュレス決済の導入

- ① 目的
 - 接触機会の減少による新型コロナウイルス感染防止
 - 決済方法の拡大による市民サービスの向上
 - デジタル化の推進及び事務の効率化
- ② 導入場所
 - 本庁市民課・窓口サービスセンター(2箇所)
- ③ 対象
 - 住民票の写し、戸籍証明書、印鑑登録証明書、課税非課税証明書等
- ④ キャッシュレス決済の内容
 - 電子マネー
 - QRコード
 - クレジットカード



36

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ]

砂川学習館／地域コミュニティ機能 複合施設整備事業

充実

令和7年度供用開始に向けて、立川市前期施設整備計画に基づき、砂川学習館の生涯学習機能・子育て支援機能に、新たに地域コミュニティ機能を加えた複合施設の実施設設計を行います。

砂川学習館

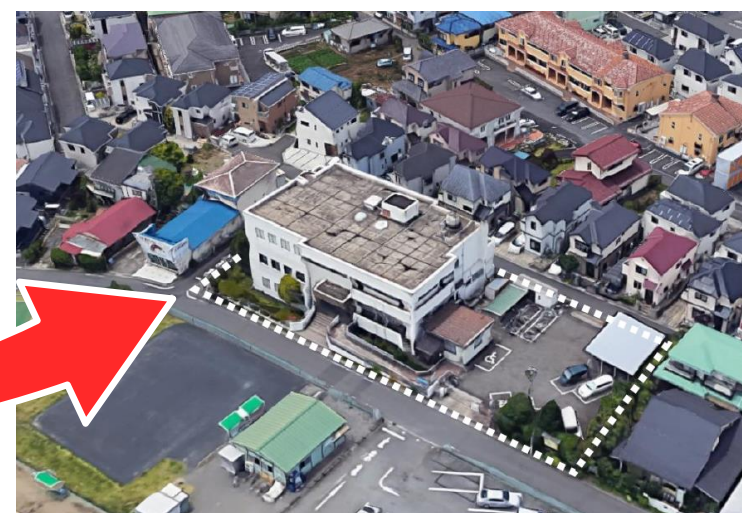
子育て支援機能



生涯学習機能



建設予定地



地域コミュニティ機能

身近な地域活動や多世代が交流するにぎわいの拠点として現砂川学習館敷地に建設します。

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ]

子育て／健康複合施設整備事業

充実

令和7年度供用開始に向けて、立川市前期施設整備計画に基づき、健康会館、ドリーム学園、子ども未来センターなどの機能を有する子育て／健康複合施設を設計するとともに、建設予定地（国有地）の取得を行います。

立川市健康会館



集約・複合化



建設予定地



立川市子ども未来センター
(子ども家庭支援センター・教育支援課)



立川市ドリーム学園

- ・子育て支援機能を集約、子育てを支える拠点
- ・健康な生活を維持増進していく施設、医療救護対策本部等の拠点

38

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ] 公有財産有効活用事業

充実

◎若葉町まちづくりワークショップの検討状況を踏まえて「若葉町まちづくり方針」策定に向けた取り組みを進めます。

- 【全8回プログラム】
- ① 第1回 若葉町 まちの今を知ろう
 - ② 第2回 わがまち若葉町を語ろう
 - ③ 第3回 将来をイメージしよう
 - ★ 第4回 身近にある施設を知ろう
 - 第5回 まちに必要機能ってなんだろう
 - 第6回 まちの機能再編にチャレンジ!
 - 第7回 ポスターを作ろう!
 - 第8回 ポスターセッション



<ワークショップの様子>

◎公共施設の跡地・跡施設等については公有財産の売却のほか、民間等への貸付等を推進し、歳入増加や維持管理コストの縮減に務めます。



<未活用の公有財産>

[重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ]

公共施設保全計画事業

(施設劣化度情報の一部更新)

新規



立川市公共施設保全計画
 < 平成23年度制定,平成28年度改訂 >

○施設劣化度情報を一部更新します

市内の公共施設は老朽化が進行しています。建物劣化調査を実施して施設劣化度情報を更新することで、現状に即した施設改修計画を立てることができます。調査結果は「現況劣化度」として表現されます。

「現況劣化度」とは建物の各部位ごとの劣化状況をA～Dの4段階で評価し、部位別重要度係数を乗じて**数値化**した指標のことです。

工事年度	建物名 (施設名)	部位別評価 (上段:平成23年度現地調査 下段:平成28年度検証)																												現況劣化度	差											
		外部仕上げ				内部仕上げ				電気設備				給排水衛生設備				空調換気排煙設備				その他設																				
		屋根・屋上	外壁	外部開口部	外部天井	外部床	外部柱	内部床	内部壁	内部天井	内部開口部	中間材	内部柱	受変電設備	幹線設備	動力・電力等	通信設備	防災設備	中央監視設備	その他	給水設備	給湯設備	排水設備	衛生器具設備	ガス設備	消火設備	厨房設備	排水処理設備	その他			熱源設備	空調機器設備	ダクト設備	配管設備	換気設備	排煙設備	その他	昇降機設備	機械駐車設備	その他設備	
平成26年	第九小学校 (特別教室棟)	C	D	D	-	-	-	B	C	C	C	-	C	-	B	-	-	-	-	A	D	B	-	-	-	-	-	B	B	-	-	B	-	-	-	-	-	-	-	-	30.23	-24.43
		A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	5.80		

< 立川市公共施設保全計画 改訂版(平成28年度)より >

○調査対象施設

公共施設保全計画と公共施設再編個別計画上で改修が計画されている施設を中心に**約70施設**の調査を実施します。

○専門業者による建物劣化調査

調査を専門業者へ委託することにより、第三者的な施設劣化度評価が得られます。このことにより適切な改修計画を立てることができます。



外壁・防水、建築設備等の調査を実施します